

妙智會

6月14日 本部供養会
本部本殿(ライブ配信)
宮本法嗣先生ご指導Vol. 65
2022. 6. 23
1/2

本日は「人の思い」についてお話をさせて頂きます。

よく会主さまは「生霊は怖い」とご指導を下さいました。

生霊は、亡くなった方の思いよりも、私たちに来る影響力はとても強いと言われています。

生霊というのは、人間同士だけでなく、物や地面も移ります。

例えば土地ですが、引っ越して新しい土地へ行かれる前に、今までいた土地や建物に対して送っていた思いを、鎮守様へ「今までありがとうございました」とご挨拶に行かなければならないのです。家を壊す時は、建物のご法名をおつけします。そうさせて頂く事によって、生霊が成仏するのです。

それを行わずに新しいところへ行っても、いろんな事が起きてしまうのです。新しく住む所だけでなく、今まで住んでいた所もしっかりとさせて頂く事が肝要です。

また、人形や置物に対して手を合わせる事でも、生霊が入ってしまいますので、思いを強く送っている物を片づける時はしっかりと教団の指導を頂く事が大切です。

そして一番生霊が入りやすい材質は木と石でして、家やお墓がそうです。

私たちはそれを知っておかなければいけないのです。

妙智會の「しん」を抜くというのは「神」と書きますが、ほとんどは私たちの思いを抜く為のものです。

物を沢山置くという事は、生霊をそのまま沢山置いている事ですので、会主さまはよく整理整頓をするようにとご指導を下さいました。

整理整頓は、生霊を増やさない一つのやり方でもあります。

今年半年間を振り返って頂いて、必要ではないものは片付けて、掃除をして、生霊を置きっぱなしにしない様にお願ひ致します。

そうさせて頂きますと、病気や怪我が減り、体も変わっていき、後の半年間は素晴らしいものになります。

いろんな意味でも変わっていき、順序がつきます。

会主さまは生前中「持っているバッグも生霊を持っていますのでしっかりと整理整頓、お掃除をして下さい。紙幣は紙でできていて思いが入りやすいので、大変な思いをもらってしまいますので、喜謝をさせて頂く事によって、お金に入った生霊が浄化されます」と仰っておりました。

今日は人と物、人と地面、そういう諸々に対する生霊についてお話をさせて頂きました。

素晴らしい結果が出ますので、ぜひ綺麗にして、生霊を少しでも減らして、あとの半年間ご修行をお願い致します。